

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

地域社会との絆を大切に輸送の安全をはじめ、安全・安心な社会の実現を目指す

② 中長期の経営戦略

1. 運転士確保の強化

運転体験会実施、バス運転士カムバック制度のPR、多様な広告媒体活用で採用活動を強化

2. 効率的ダイヤ編成と利便性向上

運行データ活用により顧客利用状況と運転士充足状況に合わせたダイヤ編成、路線・運賃体系の見直し

3. 新たなモビリティサービスの検討

次世代モビリティサービスについて関係各所と連携し、顧客の行動変容に応じた交通サービスを実現

4. 高速バス部門の収益拡大

共同運行会社との連携、柔軟な運行体制構築、ニーズに応じた運賃施策・販促活動で対応

③ 対処すべき課題

① 運転士不足への対応

- ・一般乗合バス部門で運転士確保を最重要課題に位置付け
- ・カムバック制度など多様な採用手法の実施
- ・貸切バス部門も運転士確保に注力

② 燃油費高騰と物価上昇への対応

- ・資源価格高騰による物価上昇の影響が続く見通し
- ・効率的な運行・業務の最適化で対応
- ・新規顧客獲得など収益多角化に取り組む

③ 既存事業の見直しと新規収益開拓

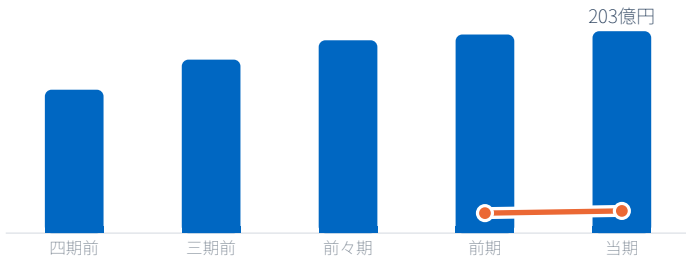
- ・安定的な黒字体質の再構築が課題
- ・新たな収益源への挑戦で高収益体質へ転換
- ・各事業部門での収益拡大施策を実行

面接で使えるポイント

- ・第7次中期経営計画の最終年2025年度における『新たな事業環境への対応・進化』の実現に向けた取組
- ・運転士不足という業界課題に対し、バス運転士カムバック制度などで人材確保に注力する姿勢
- ・2026年ビルボードプレイス開業30周年、2025年万代シルバーホテル開館50周年など記念施設の活性化を通じた地域貢献

証券コード 9017

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
20.3億円営業利益率
11.0%財務健康度
34点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 32.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
440万円

陸運業内 57位/57社

平均年齢
48.4歳

陸運業内 8位/57社

平均勤続
15.6年

陸運業内 28位/57社

女性管理職
10.4%

陸運業内 8位/46社

男性育休
85.7%

陸運業内 26位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【決算】路線バスなど運行する新潟交通 2026年3月期は増収

